

平成 19 年 3 月 22 日  
内閣府(防災担当)  
気 象 庁

「噴火時等の避難体制に係る火山防災対策のあり方(仮称)骨子」  
について

内閣府では、より効果的な噴火時等の避難体制に係る火山防災対策の充実を図るため、学識者および行政機関からなる「火山情報等に対応した火山防災対策検討会」(座長：田中淳東洋大学教授)を開催し、検討を進めてきたところです。

昨年 11 月の第 1 回開催以来、3 回の検討会を経て、この度「噴火時等の避難体制に係る火山防災対策のあり方(仮称)骨子」がとりまとめられました。

検討会については別紙 1、骨子の概要については別紙 2 のとおりです。

なお、引き続き、「火山情報等に対応した火山防災対策検討会」を開催し、実効性のある噴火時等の避難体制に係る火山防災のあり方について、関係省庁や関係地方公共団体等の協力を得ながら検討を進めていくこととしています。

以上

<問い合わせ先>

内閣府	地震・火山対策担当参事官	池内 幸司
	同企画官	三浦 知雄
	同参事官補佐	中村 浩二
	TEL : 03-3501-5693 (直通)	FAX : 03-3501-5199
気象庁	地震火山部火山課長	横田 崇
	同火山対策官	山本 哲也
	同課長補佐	青木 元
	TEL : 03-3212-8341(内線 4532)	FAX : 03-3212-3648